

志願者登録シート記入要領

◎記入例を参考に、記入漏れや間違いのないよう、正確に記入してください。

- 選考区分** 一般選考、特別選考Ⅰ（教職経験者特別選考）、特別選考Ⅱ（臨時的任用職員等経験者特別選考）のいずれかを○で囲んでください。
- 志願種別コード** コード表の「1 志願種別コード」により記入してください。
- 受験教科等コード** コード表の「2 受験教科等コード」により記入してください。特に校種（小、中、高、特別支援学校）や教科の別を間違えないようにしてください。また、中学校と特別支援学校中学部、高等学校と特別支援学校高等部を混同しないでください。
- 免 許** すでに所有している又は令和3年3月31日までに取得見込みである教員免許状について、コード表の「3 免許状コード」により記入してください。免許状コード表上の※1～※5に注意してください。なお、コード表の「2 受験教科等コード」との整合性を確認してください。
また、2種と1種、又は1種と専修の両方を所有している場合は、上級免許のみを記入してください。

＜その1＞小学校、中学校、高等学校のみを受験する場合

→「受験する校種等・教科の免許」の欄には、受験する校種等・教科の免許状コードを記入し、「他の免許A」以下に、その他の所有する（取得見込みを含む。）免許のコードを記入してください。

【例】小学校教諭1種免許状と中学校教諭1種免許状（国語）を所有し、中学校・国語を受験する場合

受験教科等コード **2 1 0**

免 許	免許状コード	免許コードNo.
受験する校種等・教科の免許	2 0 2	
他の免許 A	1 0 2	

＜その2＞特別支援学校小学部又は中学部を受験する場合

特別支援学校教諭免許状と高等学校教諭免許状を所有（取得見込みを含む。）している方が、
特別支援学校高等部を受験する場合

→「受験する校種等・教科の免許」の「免許コードNo.」の欄に「1」と記入し、「免許状コード」の欄に特別支援学校の免許状コードを記入してください。次に、「他の免許 A」の「免許コードNo.」の欄に「2」と記入し、「免許状コード」の欄に受験する校種等・教科の免許状コードを記入してください。

また、他の免許を所有する（取得見込みを含む。）ときは、「他の免許 B」以下の欄にその免許状のコードを記入してください。

【例】視覚障がい者に関する教育の領域を定めた特別支援学校教諭1種免許状と中学校教諭1種免許状（数学）を所有し、特別支援学校中学部・数学を受験する場合

受験教科等コード **5 3 0**

免 許	免許状コード	免許コードNo.
受験する校種等・教科の免許	5 2 7	1
他の免許 A	2 0 8	2

＜その3＞小学校又は中学校の志願者で、特別支援学校を第二志望とする場合

→「受験する校種等・教科の免許」の「免許コードNo.」の欄に「1」と記入し、「免許状コード」の欄に第一志望の校種等・教科の免許コードを記入してください。次に、「他の免許 A」の「免許コードNo.」の欄に「2」と記入し、「免許状コード」の欄に所有（取得見込みを含む。）している特別支援学校教諭の免許状コードを記入してください。また、他の免許を所有する（取得見込みを含む。）ときは、「他の免許 B」以下の欄にその免許状のコードを記入してください。

【例】小学校教諭1種免許状と聴覚障がい者に関する教育の領域を定めた特別支援学校教諭1種免許状を所有し、小学校を第一志望、特別支援学校小学部を第二志望として受験する場合

受験教科等コード **1 0 0**

免 許	免許状コード	免許コードNo.
受験する校種等・教科の免許	1 0 2	1
他の免許 A	5 2 8	2

＜その4＞高等学校教諭免許状のみ所有（取得見込みを含む。）し、特別支援学校を受験する場合

→「受験する校種等・教科の免許」の「免許コードNo.」の欄に「1」と記入し、「免許状コード」の欄に所有（取得見込みを含む。）している免許状のコードを記入してください。他の免許を所有（取得見込みを含む。）しているときは、「他の免許 A」以下の欄にその免許状のコードを記入してください。

【例】高等学校教諭1種免許状（理科）を所有し、特別支援学校高等部・理科（生物）を受験する場合

受験教科等コード **6 5 3**

免 許	免許状コード	免許コードNo.
受験する校種等・教科の免許	3 1 2	1

5 氏 名

漢字氏名は姓と名の間を1マス空けてください。

カナ氏名はカタカナで記入してください。なお、濁点、半濁点は1文字として書き、姓と名の間を1マス空けてください。

- 6 性別 男女の該当番号を○で囲んでください。
- 7 生年月日 昭和又は平成の該当番号を○で囲み、年、月、日をそれぞれ2桁で記入してください。
【例】昭和60年5月9日生まれの場合 年→60 月→05 日→09 と記入
- 8 最終学歴 学校コードは、コード表の「4 学校コード」により記入してください。
学部コードは、コード表の「5 学部コード」により記入してください。短期大学卒業者（見込みの者を含む。）は、学部コードを記入する必要はありません。なお、学部コード表下の※に注意してください。
出身学校区分コードは、コード表の「6 出身学校区分コード」により記入してください。
学校名は、学校コードが099、199、399、499、504の場合のみ記入してください。
福島県内外区分は、出身大学等の所在について福島県内又は県外の該当番号を○で囲んでください。
卒業（修了）年月は、昭和、平成、令和の該当番号を○で囲み、年、月をそれぞれ2桁で記入してください。（令和元年是01と記入）
修学区分コードは、コード表の「7 修学区分コード」により記入してください。
- 9 出身高校 高校コードは、コード表の「8 出身高校コード」により記入してください。
高校名は、高校コードが599、999の場合のみ記入してください。なお、高校名は、正確に記入してください（〇〇県立〇〇高等学校、〇〇大学附属〇〇高等学校 等）。
- 10 現職区分コード コード表の「9 現職区分コード」により、各自の職歴について該当する番号を書いてください。
令和3年3月に卒業（修了）する方は、新規学卒者「1」と記入します。
現在、国公立学校の教員として勤務している方（臨時的任用、非常勤を含む。）及び直前の職として学校の教員として勤務していた方は、教職経験者「2」と記入します。ただし、民間企業等に勤務していた方が教職を志して辞職し、現在、臨時的任用職員として講師をしている場合は、民間企業等勤務経験者「3」と記入してください。
現在、教職以外の継続的な雇用に係る勤務（民間企業での勤務等。アルバイト等は除く。）をしている方又は直前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務をしていた方は、民間企業等勤務経験者「3」と記入します。
令和3年3月以前の卒業（修了）者で、上記の教職や民間企業等勤務の経験がない方は、その他の既卒者「9」と記入します。
- 11 特別選考コード 特別選考Ⅰ（教職経験者特別選考）に該当する方は「1」と記入してください。
特別選考Ⅱ（臨時的任用職員等経験者特別選考）に該当する方は「2」と記入してください。
一般選考を志願する方は、特別選考コードを記入する必要はありません。
- 12 連絡先 県コードはコード表の「10 県コード」により記入してください。
市町村コードは、連絡先が福島県内にある方のみ、コード表の「11 市町村コード」により記入してください。
電話番号は、志願者本人と確実に連絡が取れるものとし、市外局番から記入してください。携帯電話の番号でもかまいません。電話番号に区切りのハイフン（－）を入れてください。なお、こちらから連絡する際に、携帯電話での着信拒否などがないようにしてください。
- 13 合理的配慮の申請 希望する場合は、○をつけてください。
- 14 中学校または高等学校第二志望 中学校国語、数学、英語の志願者（特別選考Ⅰによる受験者を除く。）で、高等学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む）し、高等学校を第二志望とする方は○をつけてください。
または、高等学校国語、数学、英語の志願者（特別選考Ⅰによる受験者を除く。）で、中学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む。）し、中学校を第二志望とする方は○をつけてください。
- 15 地域採用枠の希望 小学校の志願者で、地域採用枠を希望する方は、「奥会津採用枠」又は「相双採用枠」のどちらか1つに○をつけてください。
- 16 特別支援学校第二志望 小学校又は中学校の志願者（特別選考Ⅰ及びⅡによる受験者を除く。）で、特別支援学校教諭普通免許状を所有（取得見込みを含む。）し、特別支援学校を第二志望とする方は○をつけてください。
- 17 一次試験免除 一次試験免除の要件を満たし、一次試験免除を希望する方は○をつけてください。
- 18 英語の資格 英語の資格（実施要項 3(5)イ(7)又は(4)）がある場合は、○をつけてください。
- 19 情報の免許状 高等学校又は特別支援学校の志願者で情報の免許状（実施要項 3(5)ウ）がある場合は、○をつけてください。
- 20 複数免許状 複数免許状取得による加点（実施要項 3(5)エ）に該当する場合は、○をつけてください。